

令和7年度 片倉三枚地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状

【神大寺】
人口 13,046人(2024/3現在)
[14歳以下 1,234人 65歳以上 3,627人 75歳以上 2,037人 高齢化率 27.8%]
戸建てと集合住宅が広がる、山坂が多い住宅地である。9つの自治会・町内会からなる連合で、毎月27日に防災パトロールが開始され防災対策の強化に向けて動いている。また高齢化率は3地区内で一番高く、このコロナ禍で足腰の筋力低下がみられる高齢者が少なくない状況である。地域(地区社協)ではフレイル予防として「健康フェス」を開催したりと健康を意識した取り組みを行っている。つくし会(昼食会)では、今までの食事会から配食に切り替え、配布場を2拠点設置し、高齢者が自分の足で参加するような出向きの場としての取り組みを設けている。一昨年より地域福祉保健計画を進めるコアメンバーチームが発足し、「あいさつ」運動を実施しており、エリアのいたるところに旗が掲げられ地域福祉に対する意識が向上してきている。

【片倉】
人口 14,124人(2024/3現在)
[14歳以下 1,703人 65歳以上 3,173人 75歳以上 1,843人 高齢化率 22.4%]
ブルーラインの駅を中心に南北に伸びた農地や自然公園もある住宅地である。戸建てが多いが、集合住宅も多く散在している。地域福祉保健計画に関しては、地区推進会議開催後に地域住民への周知の為「支え愛プラン通信」を発行しているなど福祉活動への理解がある地域である。また、区内連合地区21地区中民生委員の欠員がないのも特徴のひとつであり、地区全体で見守り活動を強化している。地域イベントには多くの住民が参加し、顔見知りの関係構築のしやすい環境であり、消防署や小学校も地域イベントに参画して繋がりをもっている。また、生活困窮者支援の取り組みとして「かたくらフードバンク」を年に3回程度実施されている。

【三枚】
人口 5,799人(2023/3現在)
[14歳以下 807人 65歳以上 1,032人 75歳以上 505人 高齢化率 19.2%]
農地や樹林地など、緑豊かな環境の地と住宅地である地域であり、上町エリアと下町エリアに分かれている。2町会は住民同士の繋がりに力を入れた取り組みが多く、グランドゴルフ、ボーリング、健康麻雀など、自治会やシニアクラブを中心にした活動が活発に行われている。それぞれに会館があり、地域住民の活動の場が整備されている。また新駅開業の頃より住宅地が増えるとともに子供の数も増えてきている。2町会それぞれに子供会があり、年少人口の増加に伴い子供会の活動も増えている。子どもを通じたの繋がりが強く、地域住民が行う子ども支援に力を入れている。高齢化率も神奈川区平均より低くここ数年維持している。また交通環境では、商業施設までの交通が不便であることから、地域に民間企業の移動販売が行われ、買い物困難者への支援が実施されている。

□ 今後の方向性

地域の生活の質の向上のためネットワーク構築の強化に向け取り組んでいく。
地域と双方向の情報交換を心がけながら地域課題に取り組んでいく。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
□	■	2ー5 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業(介護予防ケアマネジメント)	
		ケアプラザや地域で開催されているサークルやサロンなどのインフォーマルサービスが個別に合わせ積極的にケアマネジャーが立案する支援計画書に取り入れることができ介護保険サービス利用だけでなく地域資源が活用されている。また生活支援コーディネーターや地域活動交流コーディネーターと連携し地域資源マップをブラッシュアップし地域資源の情報をケアマネジャーに周知していく。	
□	■	1ー5 ネットワークの構築・支援	
		片倉三枚地域ケアプラザエリア内の見守りの輪が広がり、見守りの網目の細くなるようにネットワーク構築を推進していく。見守りについて情報共有、スキルアップ出来る場として、民生委員や、高齢者を見守る支援組織、ケアプラザとで交流会を開催する。	
□	■	2ー4 在宅医療・介護連携推進事業	
		6月に多職種ネットワーク会議を開催する。災害が実際に起こった時を想定し、利用者への支援方法を考える。支援するにあたり、必要なこと、足りないことを、参加者から意見を出してもらう。そのうえで、災害支援にあたり、現在何を準備する必要があるのか、各職種からの視点を共有し、グループワークにて協議を行う。	
□	■	1ー2 地域アセスメント	
		地域資源マップを地域住民や支援者に広く周知し、誰もが気軽に地域資源や情報が把握しやすい状態にする。また、新たな情報や変更を入手した場合は、5職種会議で定期的な更新をする。	
□	■	1ー6 地域ケアプラザの場を活かした支援	
		貸館利用団体説明会と交流会を実施し、地域ケアプラザの貸館利用における「福祉・保健」の意義を伝え、団体どうしの交流を図り、活動を活性化させたり、貸館利用者の減少に歯止めをかける。	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

【各項目の振り返り】

【全体を通して】

☐ 区からのコメント

令和7年度片倉三枚地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	■予防支援計画の委託に関しては、ご利用者の希望に沿って行い、特定の事業者には偏らないようにする。 ■あらゆる対立する関係からの中立・公正の立場を保つよう心掛け、偏って支援することが無いように、職員研修等を通じて継続的に学んでいく。	■リスクマネジメント活動を通じて、事故対策を行い、可能な限り、ルール化していく活動を行う。 ■個人情報を取り扱う場合はより慎重に行い、保管場所の施錠、送付する場合にはダブルチェック体制を確実に行う。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	■利用者本人自らが計画作成に参画して利用者本人が納得した計画を作成することが出来る。 ■生活支援コーディネーター及び地域活動交流コーディネーターと情報共有や協力体制が出来ている。	■関連機関と連携し、包括的継続的ケアマネジメントが実践できるようになる。 ■住み慣れた地域で本人が望む生活が実現できるよう、個々のACPを実践できるようになる
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	看護師1名、主任介護支援専門員1名、社会福祉士2名、介護支援専門員1名 計5名	管理者(兼務)1名 常勤1名 非常勤3名 計4名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	「信頼・誠実・革新」の三本柱を軸に、ご利用者様の満足度向上を目指し、選ばれる片倉デイサービスに変革する		
実施体制	【実施日数】 週6日(月～土) 介護予防・第1号は週5日(月～金) 【提供時間】 9:30～16:30 介護予防・第1号は9:30～16:30 【定員】 通所38名		
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 実費分 昼食代810円/個別活動費 実費		
職員体制	管理者1名/生活相談員1名 介護職員8名/看護師3名 送迎運転手7名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】		

実施しておりません

実施しておりません

令和7年度「片倉三枚地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,515,603	0	20,515,603	0	20,515,603	横浜市より
内 受領額			0		0	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	3,332,241		3,332,241		3,332,241	
収入合計	23,847,844	0	23,847,844	0	23,847,844	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,741,016	0	13,741,016	0	13,741,016	
内 本俸			0		0	法人本部経費含まれず
内 社会保険料			0		0	
内 手当計			0		0	
内 健康診断費			0		0	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0		0	
事務費	1,859,400	0	1,859,400	0	1,859,400	法人本部経費含まれず
内 旅費			0		0	
内 消耗品費			0		0	
内 会議開い費			0		0	
内 印刷製本費			0		0	
内 通信費			0		0	
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	21,120		21,120		21,120	
内 戻 其他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費			0		0	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料			0		0	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他			0		0	
事業費	264,000	0	264,000	0	264,000	法人本部経費含まれず
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000		264,000	
内 戻 其他			0		0	
管理費	7,509,428	0	7,509,428	0	7,509,428	法人本部経費含まれず
内 光熱水費			0		0	
内 清掃費			0		0	
内 機械警備費			0		0	
内 設備保全費	0	0	0	0	0	
内 空調衛生設備保守			0		0	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他			0		0	
内 戻 其他						
支出合計	23,847,844	0	23,847,844	0	23,847,844	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	0	264,000	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	0	△ 264,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「片倉三枚地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	32,126,751	0	32,126,751		32,126,751	横浜市より
内 受領額	32,126,751		32,126,751		32,126,751	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,172,628		6,172,628		6,172,628	横浜市より
内 受領額	6,172,628		6,172,628		6,172,628	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,772,500		2,772,500	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	2,772,500		2,772,500		2,772,500	
収入合計	41,425,879	0	41,425,879	0	41,425,879	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	0	32,689,000	法人本部経費含まれず*
内 本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
内 社会保険料			0		0	
内 手当計			0		0	
内 健康診断費			0		0	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額			0		0	
内 その他			0		0	
事務費	2,519,057	0	2,519,057	0	2,519,057	法人本部経費含まれず*
内 旅費			0		0	
内 消耗品費			0		0	
内 会議用費			0		0	
内 印刷製本費			0		0	
内 通信費			0		0	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費			0		0	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費			0		0	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料			0		0	
内 手数料			0		0	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課						
内 事業所税						
内 消費税						
内 印紙税						
内 その他			0		0	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	0	1,490,000	法人本部経費含まれず*
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
内 その他			0		0	
管理費	4,601,822	0	4,601,822	0	4,601,822	法人本部経費含まれず*
内 光熱水費			0		0	
内 清掃費			0		0	
内 機械整備費			0		0	
内 設備保全費	0	0	0	0	0	
内 空調衛生設備保守			0		0	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守			0		0	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他			0		0	法人本部経費含まれず*
支出合計	41,425,879	0	41,425,879	0	41,425,879	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	0	860,000
自主事業 収支	△ 860,000	0	△ 860,000	0	△ 860,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

施設名:片倉三枚地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	55,000		55,000			0	25,000		25,000	68,000		68,000	4,100		4,100
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	55,000	0	55,000	0	0	0	25,000	0	25,000	68,000	0	68,000	4,100	0	4,100
支出	人件費	4,000		4,000			0	20,000		20,000	61,000		61,000			0
	事務費			0			0	1,000		1,000	16,000		16,000			0
	事業費			0			0	1,200		1,200	13,000		13,000			0
	管理費			0			0	1,000		1,000	4,000		4,000			0
	その他	10,000	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	10,000		10,000			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	14,000	0	14,000	0	0	0	23,200	0	23,200	94,000	0	94,000	0	0	0
	収支 (A)－(B)	41,000	0	41,000	0	0	0	1,800	0	1,800	-26,000	0	-26,000	4,100	0	4,100

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（１と２） 5：共催（１と３） 6：共催（２と３） 7：共催（１と２と３）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	健康ひろば (介護予防講座)	R2	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者を対象に介護予防に関する知識の普及・啓発を図り高齢者が自ら日常生活で取り組みを実践する方法を周知する。	1:高齢者	5:地域	年3回程度開催予定	0	0	0	0
2	民生委員とケアマネジャーの交流会	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーの活動で浮かび上がった地域課題を共有しながら、情報共有を行い、顔の見える関係を構築する。	5:地域		年1回開催予定 場所:多目的ホール ・地域活動における情報交換	0	0	0	0
3	多職種連携会議	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	災害が起こった際、利用者の支援で、必要なことや足りないことを、支援者間で共有を行う。	6:事業者		年1回開催予定 場所:多目的ホール ・各職種間での連携等を協議	0	0	0	0
4	男の居場所を考えるサミット	R7	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域とつながりの少ない男性高齢者が、地域とのつながりを持つために、地域で活動する男性が中心となり、率直な協議を行っていく。	5:地域		年1回開催予定 場所:多目的ホール ・地域で活動する男性同士で、孤立しがちな男性高齢者について協議	0	0	0	0
5	「生き方と近き方」 ACP研修	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ協力医の協力のもと、ACP研修を2回行う。1回目は、医療職からの疾患別のACPIについて講義と、宗教的な専門職の視点からの、看取りについての講義を行い、終末期を迎える利用者、家族への理解を深めていく。 2回目は、ケアプラザ協力医と、在宅医療拠点との共同で、ケアマネジャー等、支援者へ向けたACP研修を、事例を用いて行う。	6:事業者		年2回、2週連続で行う 場所:多目的ホール ACP研修を開催。	0	0	0	0
6	グリーンピア片倉交流会	H28	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	市営住宅は、高齢期の転入が多く、地域や住居内での孤立・孤独が課題となっている。住民同士の交流の場づくりをし、身近なテーマで話し合う場を設け、近隣同士での助け合いを構築する。	1:高齢者		毎月第3月曜日 10:30～12:00 場所:グリーンピア片倉相談室	0	0	0	0
7	ヒルズ神大寺おもしろ会	H28	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	市営住宅は、高齢期の転入が多く、地域や住居内での孤立・孤独が課題となっている。高齢者の興味ある身近なテーマで講座と交流会を行い、住民同士の顔の見える関係づくりを行う。	1:高齢者		年間4回予定 場所:ヒルズ神大寺相談室	0	0	0	0
8	外出企画バスハイク	R2	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	外出することに抵抗感が増している高齢者に対し、楽しい事業をきっかけに外出の機会を促す エリア内高齢者同士の仲間づくり	1:高齢者		年間2回開催予定	0	0	0	0
9	介護者のつどい	H29	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者のつどいは交流を通し話し合うことで介護をする方の孤立感、負担感の軽減を目的として行っている。	5:地域		傾聴役、介護経験者として「おれんじろば」に参加協力を依頼する。参加しやすい工夫として地域に出向く会の開催や、広報の中で参加しやすい文言の工夫を行う。	0	0	0	0
10	いろばた茶屋	H30	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症カフェとして認知症ご本人様や、そのご家族様、地域の方などでも参加の出来る居場所づくりとしているばた茶屋を開催する。またいろばた茶ではR6年1月より送迎が中止となっており、身体的な理由で歩いてこれない方がいる為、開催場所や移動支援との共催を行う。	1:高齢者		毎月第2土曜日 アプラザにて開催する。 6月～9月には第三火曜日にデニーズ片倉店で開催を試行する。 12月には季節を感じられるようクリスマス会を企画しており、移動支援として「とこピン」と共催し開催する。	0	0	0	0
11	地域住民向け成年制度勉強会	R7	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	R6年度成年後見制度や任意後見制度について知りたいという相談が本人や家族から多く見られており、制度の関心がある事が分かった。地域住民を対象に、成年後見制度の普及啓発、理解促進の為、成年後見制度、任意後見制度についての講座を行う。	5:地域		3月開催予定	0	0	0	0
12	司法書士無料相談会	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が気軽に法律の専門家による相談を受けることができる。 相談者が抱える問題の解決につなげられる。	5:地域		司法書士による1組30分の無料相談を10月開催予定 主催:神奈川県包括支援センター連絡会 神奈川県社会福祉協議会	0	0	0	0
13	行政書士無料相談会	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が気軽に法律の専門家による相談を受けることができる。 相談者が抱える問題の解決につなげられる。	5:地域		行政書士による1組30分の無料相談を3月開催予定 主催:神奈川県包括支援センター連絡会 神奈川県社会福祉協議会	0	0	0	0
14	ティールームもくせい	H15	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域作業所「もくせい」の協力を得て、パンやクッキーの販売場所を提供する。地域住民が気軽に外出し、作業所に従事する障がい者とボランティアと交流の場とする。地域の誰でもが楽しめるような居場所。	5:地域		毎月第4火曜日12:45～14:15。多目的ホールを会場とし、地域作業所「もくせい」が提供するパンやクッキーや手作り小物の販売。そこで食べたり飲んだりできる交流の居場所。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
15	おやこストレッチ	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	産後の身体のメンテナンスと整体。子育て期のリフレッシュと親子どうしの交流。フォローに福祉活動協力団体が入ることで多世代交流の場とする。	4:子ども・青少年	5:地域	4月実施。針灸院翠の指導のもと、腰痛や肩こりや腱鞘炎対策のストレッチを行い、産後の身体のメンテナンスなど行う。	0	0	0	0
16	0才からのみどりの風コンサート	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て期の親のリフレッシュや親子同士の交流。音楽を通じて親子で楽しむ。演者のママ音楽ユニットショコラッティのグループが子育て期の仲間たちでもあるので、子育て期の豊かさに刺激をされ勇気づけられる。	4:子ども・青少年	5:地域	5月実施。ママ音楽ユニットショコラッティによる創意工夫のあふれたパフォーマンス。歌。踊りを親子で楽しむ。	0	0	0	0
17	初心者から楽しめる絵手紙講座	R7	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	絵手紙を描く事を通して、自分を表現する。また描いたものを見あって交流を深める。	5:地域		5月6月7月実施。月一回。季節に応じた自分の描きたい好きなものを持ち寄りそれぞれに描いてみる。描いたものをそれぞれに見て楽しむ。	0	0	0	0
18	子育てワイワイパーク(仮)	R7	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣の保育園とケアプラザの共催の地域子育て支援事業。子どもを遊ばせながら親子の相談にも応じる。	4:子ども・青少年		9月実施。絵本や手作りおもちゃやパネルシアターや体操を実施。相談時間も設ける。	0	0	0	0
19	教えて！ドクター 病気の時のこどもの対応について	R7	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	こどもの発症時の対応について、病院にかかるか救急をよぶか、どのように安全に対処するのかを学ぶ	4:子ども・青少年	5:地域	ケアプラザ協力医福澤先生に講義をいただき、親子や地域で学び合う。	0	0	0	0
20	琴のコンサート	R7	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	神大寺地域住民の米田さんによる琴の演奏を楽しむ。琴の上手な米田さんによる地域貢献や音楽を通して世代交流に繋がる。	5:地域		地域住民米田さんによる琴の演奏をコンサートとして、地域住民で楽しむ。	0	0	0	0
21	認知症研修会	R7	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症当事者が中心となる支援に向け、医師による講座とトークセッションを通じ認知症当事者との関わりについて理解を深める。	5:地域		4月認知症に関する医療的な視点の講座と医師、地域住民、ケアプラザ職員とでトークセッションを用いた研修会を開催する。	0	0	0	0
22	認知症当事者講演会	R7	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症当事者が中心となる支援に向け、当事者の講演会を通じ当事者の気持ちについて理解を深める	5:地域		9月認知症当事者による講演会を開催	0	0	0	0
23	いろばた茶屋 デニーズ片倉店	R7	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザで開催していたいろばた茶屋では身体的な理由で参加ができなくなる方見られるようになった。今回地域でなじみのデニーズ片倉店で認知症カフェの開催を検討し試行する。	1:高齢者		デニーズ片倉店にて 6月～9月第三火曜日で試行開催	0	0	0	0
24	民生委員交流会 MMネット	R6	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域で見守り活動をされている民生委員を対象に独居高齢者でつながりを求めない方の相談は少なくなく、今後も緩やかな見守りを広めていく。	5:地域		5月30日民生委員を対象に交流会を開催	0	0	0	0
25	教えて！ドクター あなたは最期をどう迎えたいですか？	R7	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	病院での入院日数が年々減ってきており、自宅で最期を迎える方が増えている。自宅で最期を迎えるには、どのような事が必要になるのか。どういう状況なのかを、長年、訪問診療に携わってきた、協力医である福澤クリニックの福澤医師から解説してもらう。	5:地域		9月認知症当事者による講演会を開催	0	0	0	0